

小中学部に『市進ウイングネット導入』

これまでのクラス集団授業に加えて Web 授業での個別対応を強化

慶應アカデミーではこれまでの授業をさらに掘り下げ、生徒一人一人の需要に合わせるために、10月から小中学生を対象に『市進ウイングネット』を導入し、完全個別対応の Web 授業を開始致します。同ネットは東京の大手予備校市進学院を母体にし、映像授業としては国内最大の教育ネットで、東大受験生の必須講座『Z会の教室』も配信しています。

これに伴い小学部ではこれまでの**中学受験コースを全面的に再編成し、完全個別指導に変更**いたします。

また、中学部では**英語・数学の授業は従来通り**ですが、

- ① 部分的につまづきのみられる生徒
- ② 途中入塾で早急に現在の進度まで追いつく必要のある生徒
- ③ 中間・期末対策として集中的に復習をしたい生徒
- ④ 理科社会の強化をしたい生徒
- ⑤ 私立中学在籍生で学校の進度に合わせた授業を希望する生徒

などを中心にウイングネットの活用をしていきます。詳しくは担当にお問い合わせください。



2011
中学生

ウイングネット
講座・学習
ガイド



市進ウイングネットの基本コース

小学生

中学受験コース

中学受験本科コース&中学受験入試得点力教科コース
明治学園中学以上の私立中学を受験する生徒向け

公立中学受験コース

小学校の基礎を固め、公立中学トップを目指す生徒向け

中学生

公立高校入試コース

入試からの逆算カリキュラムで、ムリ・ムダ・ムラのない学習をする
ベーシックウイング

苦手科目の苦手単元を1から集中学習できる

Z会の教室映像

東大・京大をはじめとする難関大学を目指す生徒のための講座

アドバンスコース

私立中学在籍者向けのコースです

台湾にフランチャイズ校 一橋・慶應アカデミー開校

来る10月1日、中華民国（台湾）第三の都市（人口260万人）・台中市内に慶應アカデミーのフランチャイズ校『一橋・慶應アカデミー』（通称台湾校）が開校します。同校は弊社のグループ企業『一橋・慶應有限公司』（服田雅人代表取締役）が経営するもので、運営に関するシステムや経営ノウハウのすべては弊社が提供し、今後台湾における新たな教室展開を視野に入れ共同で事業を進めるものです。



左から塾長・園日本人学校長・服田社長(台中日本人学校にて)

今回開設される台湾校は進学塾と日本語、中国語、英語の各会話教室を併設し、現在台中市内に住む約1000人の日本人及びそのご家族に、日本と同質の教育サービスを提供することを目的としています。

進学塾の対象となるのは、台中市内にある日本人学校（小中学生合わせて180人）の児童生徒で、アカデミーで研修をした講師を中心に、今回導入される『市進ウイングネット』などのWeb授業なども取り入れ、算数・数学、国語、理科、社会、英語の全教科の指導を実施いたします。また、日本の大学を目指す高校生の受け入れも可能です。

また、日本人向けの中国語会話講座や台湾人向けの日本語会話講座、英会話講座なども併設し、総合教育施設を目指しています。

林先生台湾校指導のため1カ月台湾に赴任

後任に金城昌也先生赴任



金城昌也先生

中等部責任者の林優介先生が今回新設される台湾校の立ち上げと、現地スタッフの教務指導のため、9月16日から1ヶ月間、台湾に出張することになりました。林先生は期間中生徒募集からカリキュラムの調整まで現地スタッフと協力して塾の基礎づくりをしてきます。その後は後任の金城昌也先生と交替し、10月中旬には帰国予定です。なお、金城先生はすでに9月1日から宇佐校に赴任しており、林先生が留守の期間は、林先生の授業をカバーします。

中津本校

宇佐校

大学受験館カルタス

台湾校